

小・中学校の学習環境整備 (ICT 環境整備、エアコン設置、ミストシャワー設置 等)

アナ： 「市長が語る 2019 三島」第 10 回の今日は、「小・中学校の学習環境整備事業」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 早速ですが、今日のテーマ「小・中学校の学習環境整備事業」の主な内容について教えていただけますか。

市長： 学校施設や設備の整備につきましては、市の最上位計画であります「三島市総合計画」において、学校教育の重要事業と位置づけており、学校生活での生徒の安全と安心を最優先に、計画的かつ積極的に対応しています。

今年度の工事といたしましては、小中学校の全ての普通教室と一部の特別教室にエアコンを設置いたします。

また、エアコンと重ねての暑さ対策として、全小中学校にミストシャワーを設置いたします。

その他に、老朽化が進んでいる学校のトイレ改修工事を、引き続き計画的に実施してまいります。本年度は山田小学校を予定しております。

アナ： 小中学校のすべての普通教室と一部の特別教室にエアコンを設置するとのことですが、エアコン設置の経緯等 詳しく教えていただけますか。

市長： エアコン設置については、去年の猛暑を受け、県内では他市に先駆けて三島市が最初に設置を決定いたしました。

当初は設置完了までに 3 年程度かかる計画でしたが、その後、全国的にエアコン設置の機運が高まり、国もエアコン設置にかかる経費を補助することとなったため、計画を大きく見直して、小中学校全 21 校を平成 31 年度の 1 年間で設置することといたしました。

まずは小学校 14 校の工事を先行して実施し、小学校に続けて 8 月以降に中学校 7 校の工事を開始します。小学校は 9 月末を目途に、中学校は 3 月末を目途にエアコンを設置する予定ですが、できる限り早く設置できるよう努めてまいります。

アナ： ミストシャワーも設置されるんですね。

市長： はい。エアコンを設置することにより、教室との温度差で屋外での活動をためらう児童生徒が出ることも予想されることから、気化熱を利用して温度を下げる効果が期待されるミストシャワーにより、児童生徒の屋外での活動を支援していきたいと考えております。

アナ： トイレ改修の工事についても詳しく教えていただけますか。

市長： トイレ改修工事につきましては、老朽化している校舎トイレの配管を改修し、

便器の洋式化や床のドライ式化など、全面的にリニューアルするものとなります。26年度から計画的に改修を進めておりますが、今年度は山田小学校で実施いたします。

トイレを洋式化することで、普段から自宅などで洋式しか使ったことのない児童生徒が、学校でも安心してトイレを利用できるようになることから、生徒の健康面への配慮ができ、また、床のドライ式化は、今まで濡れていることの多かったトイレの床と比べ清潔に保つことができるため、衛生面での効果もあります。

アナ： トイレは毎日使う場所ですから、子どもたちへの影響が大きい場所なのですね。それから、三島市では、県内で初めて全普通学級に電子黒板を整備するなど、学校における ICT 環境の整備にも力を入れていますが、今年度はどのような整備を実施するのでしょうか。

市長： 今年度は、西小、坂小、中郷小、山田小、長伏小の 5 つの小学校のパソコン教室の機器を更新します。具体的には、従来のデスクトップパソコンからタブレットパソコンに入れ替える予定です。**昨年までに、全中学校と 4 小学校のパソコンの入れ替えが完了しております。**

アナ： なるほど。タブレットパソコンであれば、パソコン教室内だけでなく、校内の様々な場所に持ち出して使用することができますね。

市長： そうですね。今回の整備でもパソコン教室内においてはタブレットパソコンを従来のデスクトップパソコンのように、既存のモニターやキーボードなどを操作して使用できる環境を整える一方で、新たに体育館のネットワーク環境を整備し、子どもたちが校内の様々な場所にタブレットを持ち運んで活用する環境を整えていきます。

新学習指導要領では「情報活用能力」を学習の基盤に位置づけていますので、今年度の整備で、新学習指導要領に対応した「活用される ICT 環境」の整備が一層進んでいくこととなります。

アナ： 電子黒板やタブレットパソコンの整備によって、より一層学校の ICT 環境整備が充実していきますね。

豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。